

B-1表:平成2年以前に河内長野市に居住していた者のばく露歴集計表

	ア.直接職歴あり	イ.間接職歴あり	ウ.家庭内ばく露あり	エ.立入・屋内環境ばく露あり	オ.その他	小計	うち女性
●						21	1
●		●				2	0
●			●			3	0
●				●		2	0
●					●	9	0
●		●	●			0	0
●		●		●		0	0
●		●			●	0	0
●			●	●		0	0
●			●		●	0	0
●				●	●	2	0
●		●	●	●		1	0
●		●	●		●	0	0
●		●		●	●	1	1
●			●	●	●	0	0
●		●	●	●	●	0	0
		●				4	0
		●	●			0	0
		●		●		2	0
		●			●	8	3
		●	●	●		0	0
		●	●		●	1	1
		●		●	●	2	1
		●	●	●	●	0	0
			●			1	1
			●	●		0	0
			●		●	5	5
			●	●	●	0	0
				●		2	0
				●	●	18	7
					●	78	50
計*	41	21	11	30	124	162	70
うち女性*	2	6	7	9	68		

* 縦計については重複計上

B-2表:平成2年以前に河内長野市に居住していた者のばく露歴及び年齢階層別分類表

年齢別	計	うち女性	ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
			うち女性	うち女性	うち女性	うち女性	うち女性	うち女性	うち女性	うち女性		
40歳未満	4	2	1	1	0	0	0	0	1	0	2	1
40～49歳	20	8	4	0	3	0	1	1	3	2	9	5
50～59歳	24	11	3	1	1	0	0	0	4	1	16	9
60～69歳	69	29	22	0	9	5	2	2	6	2	30	20
70～79歳	38	16	10	0	3	0	3	3	6	2	16	11
80～89歳	7	4	1	0	1	0	0	0	0	0	5	4
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	162	70	41	2	17	5	6	6	20	7	78	50

C表：平成2年以前に河内長野市に居住していた者に関するばく露歴と画像所見のクロス集計表

(C-1 所見について)

	計	うち女性	ア.主に直接職歴	うち女性	イ.主に間接職歴	うち女性	ウ.主に家庭内ばく露	うち女性	エ.主に立入・屋内環境ばく露	うち女性	オ.その他	うち女性
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	28	3	19	0	2	0	0	0	2	0	5	3
①胸水貯留	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②胸膜プラーク	25 (6)	2 (1)	18 (4)	0	1	0	0	0	2 (1)	0	4 (1)	2 (1)
③びまん性胸膜肥厚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④胸膜腫瘍(中皮腫)疑い	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤肺野の間質影	3 (1)	1 (1)	1	0	1	0	0	0	0	0	1 (1)	1 (1)
⑥円形無気肺	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧リンパ節の腫大	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胸膜プラーク及び肺野の間質影の間質影あり	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

※①～⑧は重複計上含む

※()は所見疑いを再掲

※③または⑤の所見が見られ石綿以外の原因である可能性が高いと判断した場合は計上していない。

⑤肺野の間質影の詳細分類

	計	うち女性	ア.主に直接職歴	うち女性	イ.主に間接職歴	うち女性	ウ.主に家庭内ばく露	うち女性	エ.主に立入・屋内環境ばく露	うち女性	オ.その他	うち女性
肺野の間質影実人数	3 (1)	1 (1)	1	0	1	0	0	0	0	0	1 (1)	1 (1)
胸膜下曲線様陰影	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胸膜下曲線様陰影うち直下(再掲)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胸膜下曲線様陰影うち非直下(再掲)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小葉中心性粒状影	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
すりガラス様陰影	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1
網状影	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
蜂窩肺	1 (1)	1 (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	1 (1)	1 (1)
肺実質内帯状影	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1

※()は所見疑いを再掲

※一人が複数の所見を有している場合には、それぞれの所見を記載

※石綿以外の原因である可能性が高いと判断した場合は計上していない。

③びまん性胸膜肥厚、⑤肺野の間質影の所見における石綿との関連

③びまん性胸膜肥厚	計	うち女性	ア.主に直接職歴	うち女性	イ.主に間接職歴	うち女性	ウ.主に家庭内ばく露	うち女性	エ.主に立入・屋内環境ばく露	うち女性	オ.その他	うち女性
強く疑う	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
疑う	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
可能性がある	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他の原因である可能性が高い	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※()は所見疑いを再掲

⑤肺野の間質影	計	うち女性	ア.主に直接職歴	うち女性	イ.主に間接職歴	うち女性	ウ.主に家庭内ばく露	うち女性	エ.主に立入・屋内環境ばく露	うち女性	オ.その他	うち女性
強く疑う	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
疑う	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
可能性がある	3 (1)	1 (1)	1	0	1	0	0	0	0	0	1 (1)	1 (1)
合計	3 (1)	1 (1)	1	0	1	0	0	0	0	0	1 (1)	1 (1)
他の原因である可能性が高い	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(C-2 胸水貯留、胸膜プラーク、びまん性胸膜肥厚、肺野の間質影の所見が見られた者の年齢階層別分類表)

①胸水貯留

	計	うち女性	ア. 主に直接職歴	うち女性	イ. 主に間接職歴	うち女性	ウ. 主に家庭内ばく露	うち女性	エ. 主に立入・屋内環境ばく露	うち女性	オ. その他	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～69歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70～79歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
80～89歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※()は所見疑いを再掲

②胸膜プラーク

	計	うち女性	ア. 主に直接職歴	うち女性	イ. 主に間接職歴	うち女性	ウ. 主に家庭内ばく露	うち女性	エ. 主に立入・屋内環境ばく露	うち女性	オ. その他	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	1 (1)	0	1 (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	1 (1)	0	1 (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～69歳	12 (3)	1 (1)	10 (2)	0	0	0	0	0	0	0	2 (1)	1 (1)
70～79歳	10 (1)	1	5	0	1	0	0	0	2 (1)	0	2	1
80～89歳	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	25 (6)	2 (1)	18 (4)	0	1	0	0	0	2 (1)	0	4 (1)	2 (1)

※()は所見疑いを再掲

③びまん性胸膜肥厚

	計	うち女性	ア. 主に直接職歴	うち女性	イ. 主に間接職歴	うち女性	ウ. 主に家庭内ばく露	うち女性	エ. 主に立入・屋内環境ばく露	うち女性	オ. その他	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～69歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70～79歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
80～89歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※()は所見疑いを再掲

※石綿以外の原因である可能性が高いと判断した場合は計上していない。

⑤肺野の間質影

	計	うち女性	ア. 主に直接職歴	うち女性	イ. 主に間接職歴	うち女性	ウ. 主に家庭内ばく露	うち女性	エ. 主に立入・屋内環境ばく露	うち女性	オ. その他	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～69歳	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
70～79歳	1 (1)	1 (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	1 (1)	1 (1)
80～89歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3 (1)	1 (1)	1	0	1	0	0	0	0	0	1 (1)	1 (1)

※()は所見疑いを再掲

※石綿以外の原因である可能性が高いと判断した場合は計上していない。

(C-3 調査対象者の状況)

	計	うち女性	ア. 主に直接職歴	うち女性	イ. 主に間接職歴	うち女性	ウ. 主に家庭内ばく露	うち女性	エ. 主に立入・屋内環境ばく露	うち女性	オ. その他	うち女性
次年度検査予定者	162	70	41	2	17	5	6	6	20	7	78	50
検査終了者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	162	70	41	2	17	5	6	6	20	7	78	50

(3) ばく露歴分類が「オ(その他)」の者のプロット図

平成 22 年度調査協力者のうち、ばく露歴分類が「オ(その他)」の者について、昭和 30 年から 50 年の間に居住していた場所に、居住期間と胸膜プラーク等の所見区分をD表にまとめ地図上にプロットした。

D-1 表：ばく露歴分類が「オ(その他)」の者とプロット数との関係表

	プロット対象者実人数	岸和田市		貝塚市		泉南市		阪南市		泉佐野市	
		プロット対象者数	プロット数	プロット対象者数	プロット数	プロット対象者数	プロット数	プロット対象者数	プロット数	プロット対象者数	プロット数
胸膜プラークあり	13	1	1	1	1	6	8	2	3	1	1
うち肺野の間質影あり	1					1	1				
胸膜プラーク以外の所見あり	45	5	5	2	4	12	16	4	5	2	2
所見なし	64	3	3	4	6	9	11	6	9	1	2
合計	122	9	9	7	11	27	35	12	17	4	5

熊取町		田尻町		岬町		河内長野市		合計	
プロット対象者数	プロット数	プロット対象者数	プロット数	プロット対象者数	プロット数	プロット対象者数	プロット数	プロット対象者数	プロット数
						4	6	15	20
								1	1
				1	1	26	30	52	63
						44	54	67	85
0	0	0	0	1	1	74	90	134	168

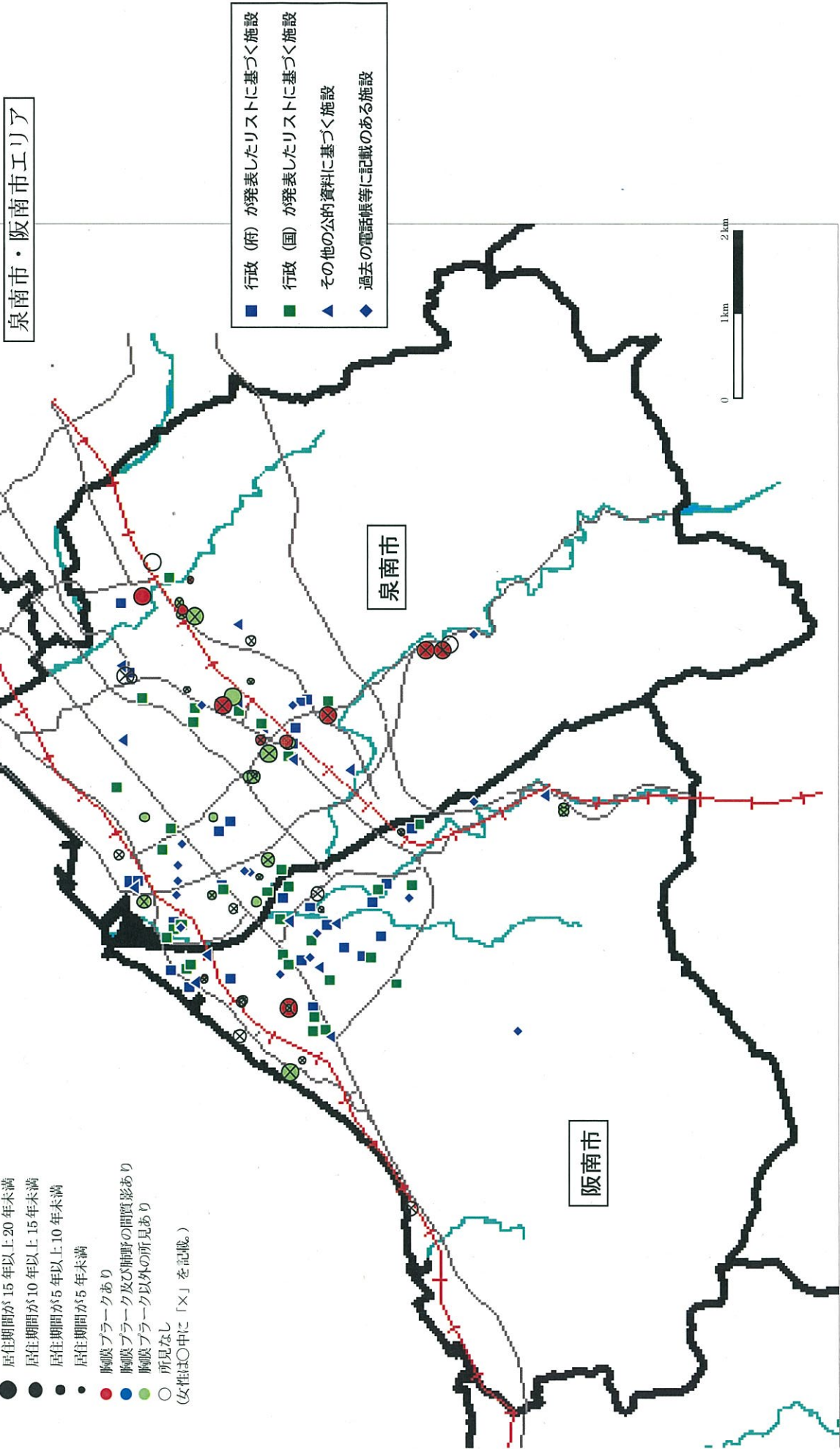
※複数地域に居住歴のある者は、それぞれの地域にプロットした。

D-2 表：ばく露歴分類が「オ(その他)」で胸膜プラークのプロットがある町名別一覧表

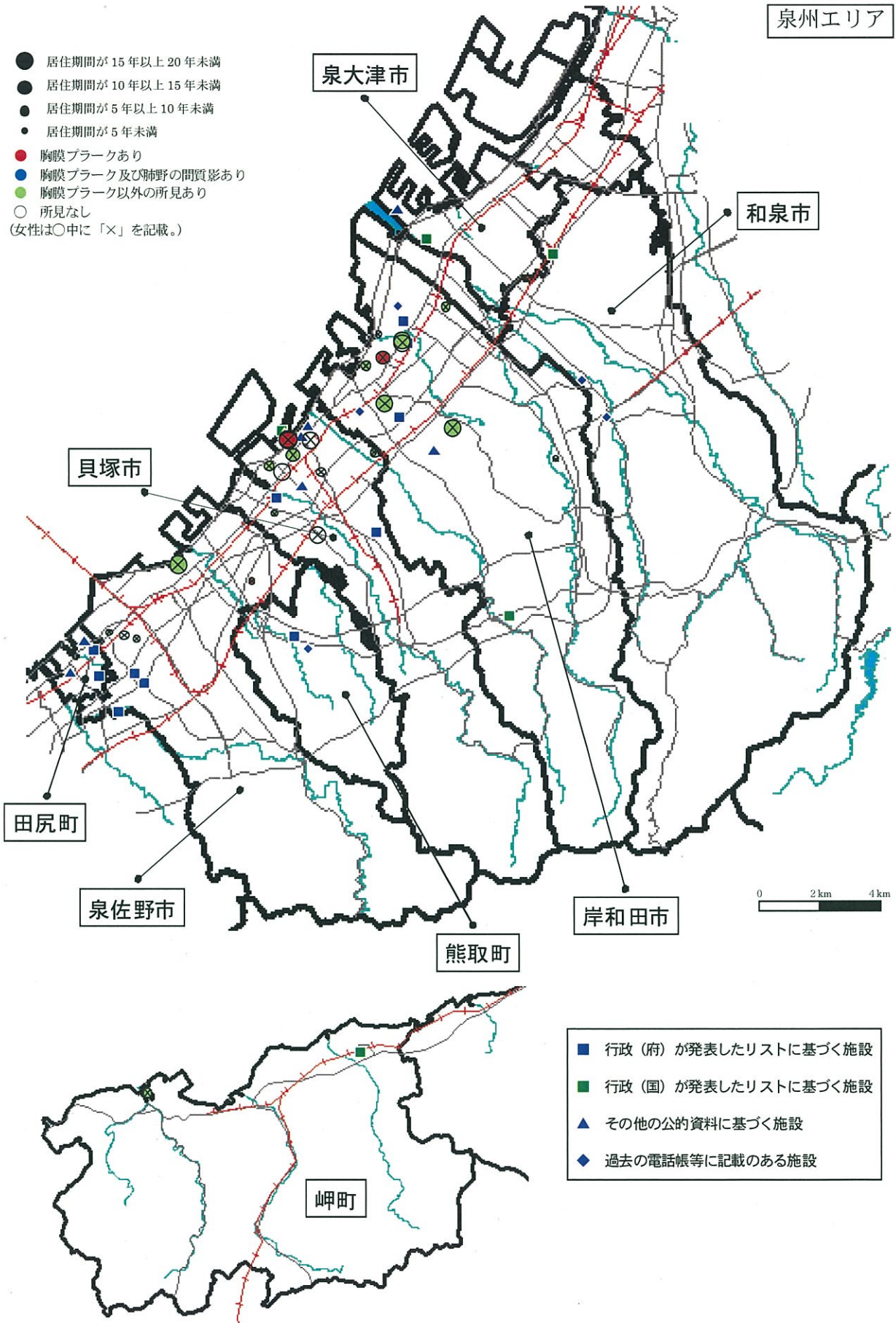
		プロット数					プロット数		
		胸膜プラークありの者のプロット数	胸膜プラーク及び肺野の間質影ありの者のプロット数	全プロット数			胸膜プラークありの者のプロット数	胸膜プラーク及び肺野の間質影ありの者のプロット数	全プロット数
岸和田市	上野町西	1		1	泉佐野市	佐野台	1		1
	その他			8		その他			4
	計	1	0	9		計	1	0	5
貝塚市	南町	1		2	岬町	多奈川谷川			1
	その他			9		計	0	0	1
	計	1	0	11		栄町	1		27
泉南市	信達牧野	3		7	河内長野市	長野町	3		38
	信達大苗代	1		5		古野町	1		4
	新家	2	1	4		三日市町	1		1
	信達金熊寺	1		3		その他			20
	信達岡中	1		1		計	6	0	90
	その他			15		合計	20	1	168
	計	8	1	35					
阪南市	尾崎町	1		3					
	下出	1		3					
	黒田	1		2					
	その他			9					
	計	3	0	17					

※複数の居住歴のある者は、それぞれの町ごとに計上している。

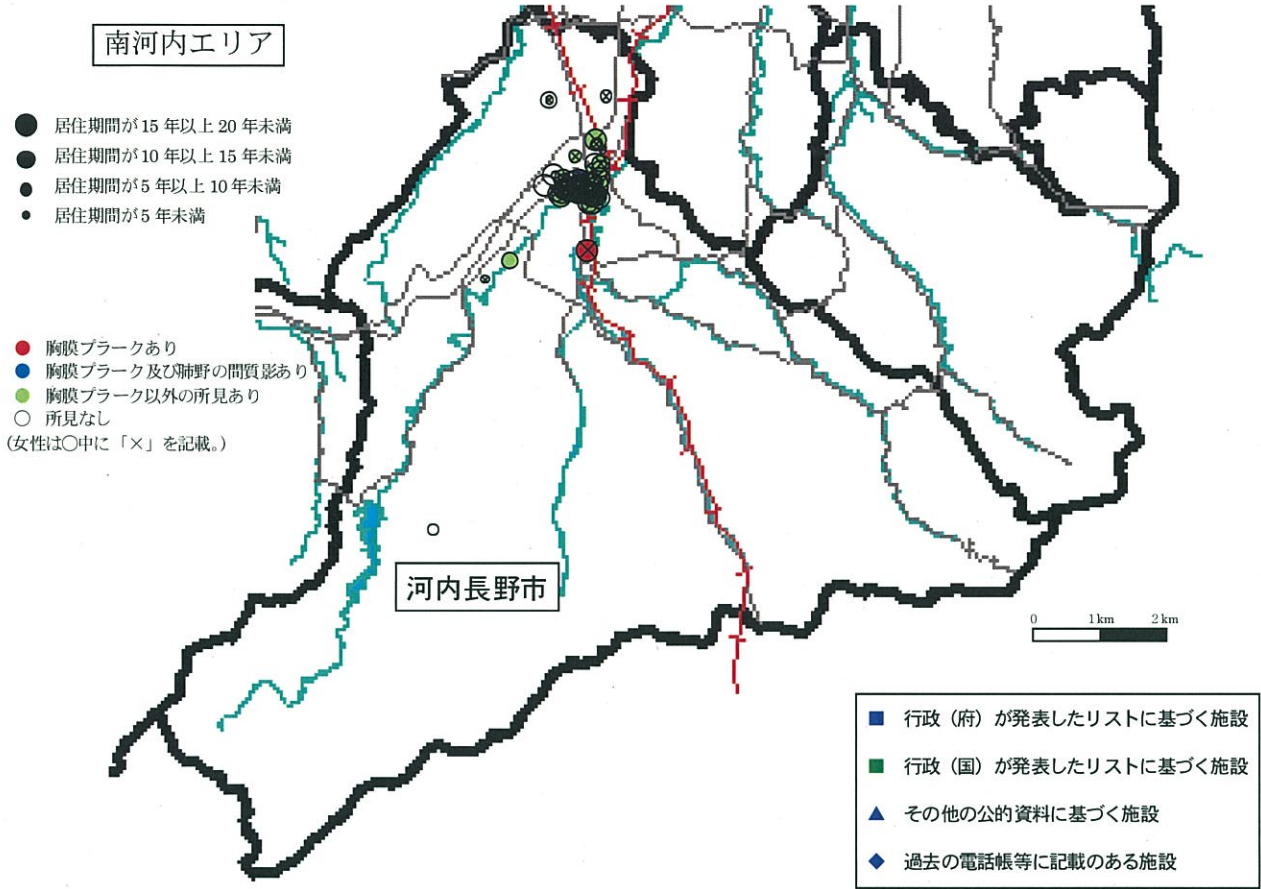
D図 ばく露歴分類「オ(その他)」
の者に関するプロット図



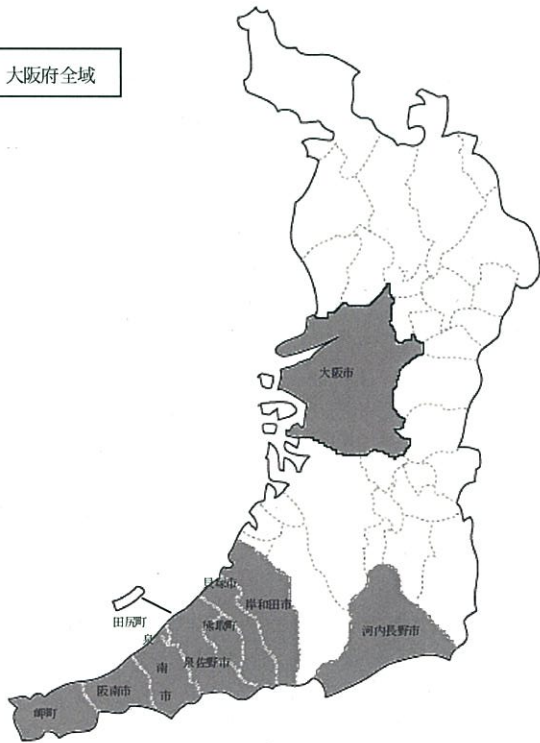
D図 ばく露歴分類「オ（その他）」の者に関するプロット図



D図 ばく露歴分類「オ（その他）」の者に関するプロット図



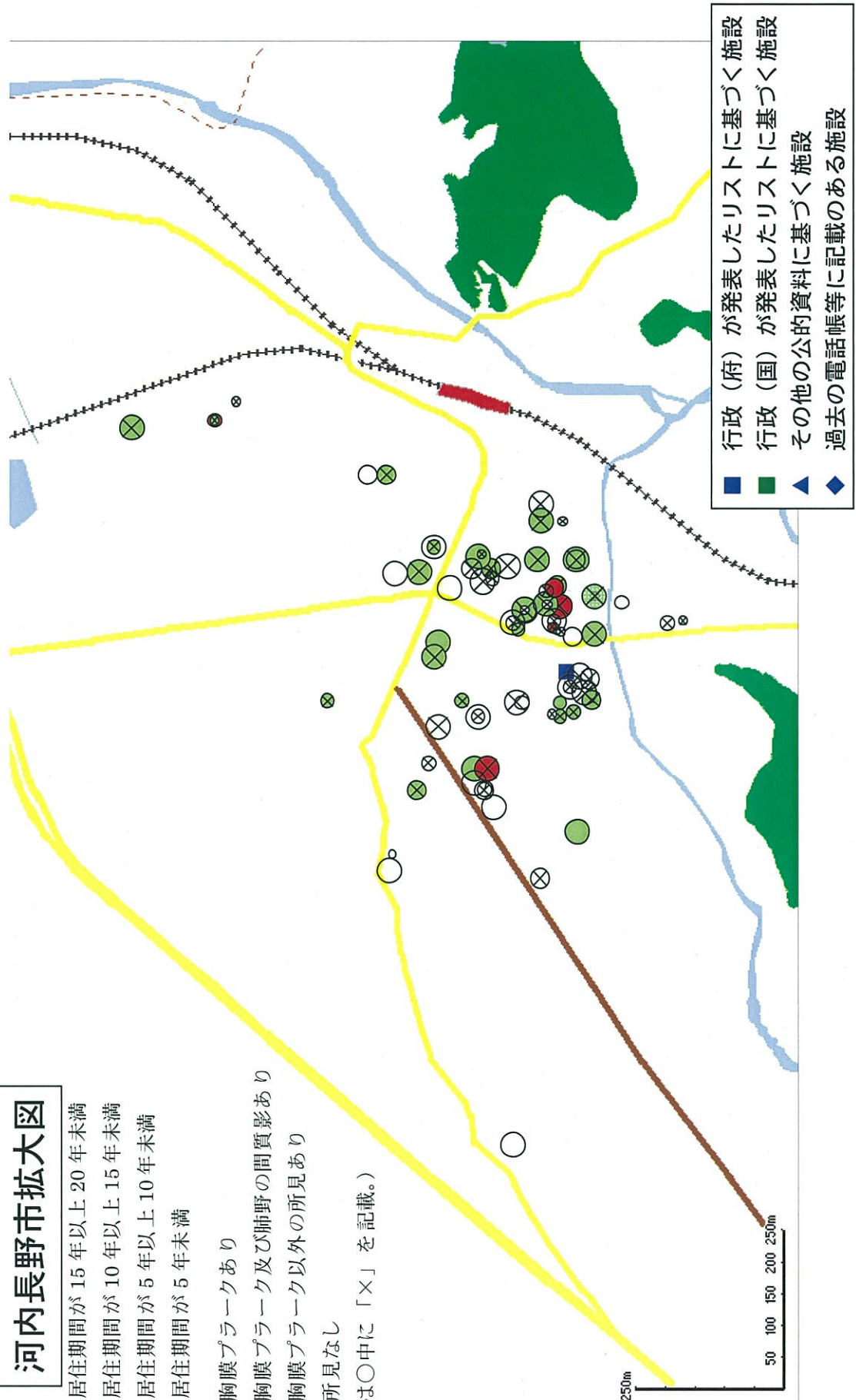
大阪府全域



河内長野市拡大図

- 居住期間が15年以上20年未満
- 居住期間が10年以上15年未満
- 居住期間が5年以上10年未満
- 居住期間が5年未満
- 胸膜プラークあり
- 胸膜プラーク及びび肺野の間質影あり
- 胸膜プラーク以外の所見あり
- 所見なし

(女性は○中に「×」を記載。)



- 行政（府）が発表したリストに基づく施設
- 行政（国）が発表したリストに基づく施設
- ▲ その他の公的資料に基づく施設
- ◆ 過去の電話帳等に記載のある施設

(4) 診断経過の把握

石綿の健康リスク調査に参加し、医療の必要があると判断された者の診断経過について

平成 21 年度に石綿の健康リスク調査に参加し、医療の必要があると判断された者がその後、医療機関でどのような診断を受けているのか確認するため、本人から承諾を得て医療機関に照会を行った。

照会を行った結果、肺がん疑い 1 人、石綿肺疑い 1 人と医療機関で診断されている。

このうち、平成 22 年度末現在、石綿救済制度で認定された者及び労災制度で認定された者が 1 人であったことが本人や家族への問い合わせにより確認された。

(E-1. 平成21年度に健康リスク調査へ参加し、医療の必要があると判断された者のその後の診断経過)

	計	うち女性	A主に直接職歴		I主に間接職歴		U主に家庭内ばく露		E主に立入・屋内環境ばく露		オその他	
			うち女性	うち女性	うち女性	うち女性	うち女性	うち女性	うち女性	うち女性		
医療機関に照会が行われた者	28 (4)	13 (3)	17 (4)	6 (3)	2 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (1)	8 (1)	5 (1)
石綿関連疾患(疑いを含む)	2 (2)	2 (2)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
a 中皮腫	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
b 肺がん	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
c 石綿肺	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
d 良性石綿胸水	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
e びまん性胸膜肥厚	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

※()は、疾患疑いを再掲

※肺がんについては、石綿以外の原因によるものも含まれている。

(E-2. 平成21年度に健康リスク調査へ参加し、医療の必要があると判断された者の労災・石綿救済法の認定状況)

	計		A主に直接職歴		I主に間接職歴		U主に家庭内ばく露		E主に立入・屋内環境ばく露		オその他	
	労災	救済	労災	救済	労災	救済	労災	救済	労災	救済	労災	救済
a 中皮腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
b 肺がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
c 石綿肺	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
d 良性石綿胸水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
e びまん性胸膜肥厚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※肺がんについては、石綿以外の原因によるものも含まれている。

平成 22 年度に石綿の健康リスク調査に参加し、平成 22 年 12 月 31 日迄に医療の必要があると判断された者がその後、医療機関でどのような診断を受けているのか確認するため、本人から承諾を得て、医療機関に照会を行った。

照会を行った結果、肺がん疑い 1 人、石綿肺疑い 1 人と医療機関で診断されている。

このうち、平成 22 年度末現在、石綿救済制度で認定された者及び労災制度で認定された者が 1 人であったことが本人や家族への問い合わせにより確認された。

(E-3. 平成22年度に健康リスク調査へ参加し、医療の必要があると判断された者のその後の診断経過)

	計	うち女性	A主に直接職歴		I主に間接職歴		U主に家庭内ばく露		E主に立入・屋内環境ばく露		オその他	
			うち女性	うち女性	うち女性	うち女性	うち女性	うち女性	うち女性	うち女性		
医療機関に照会が行われた者	22 (5)	9 (3)	11 (1)	2 (0)	3 (2)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	1 (0)	6 (2)	4 (1)
石綿関連疾患(疑いを含む)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
a 中皮腫	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
b 肺がん	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
c 石綿肺	1 (1)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
d 良性石綿胸水	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
e びまん性胸膜肥厚	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
精密検査実施中	5 (0)	2 (0)	3 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)

※()は、疾患疑いを再掲

※肺がんについては、石綿以外の原因によるものも含まれている。

(E-4. 平成22年度に健康リスク調査へ参加し、医療の必要があると判断された者の労災・石綿救済法の認定状況)

	計		A主に直接職歴		I主に間接職歴		U主に家庭内ばく露		E主に立入・屋内環境ばく露		オその他	
	労災	救済	労災	救済	労災	救済	労災	救済	労災	救済	労災	救済
a 中皮腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
b 肺がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
c 石綿肺	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
d 良性石綿胸水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
e びまん性胸膜肥厚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※肺がんについては、石綿以外の原因によるものも含まれている。

4. 考察

平成22年度調査の結果、次のことが確認された。

- 調査協力者 437 名のうち石綿ばく露に関連する可能性がある医学的所見のある者が 131 名 (30.0%) いた。そのうち胸膜プラークのある者が 115 名 (87.8%)、リンパ節の腫大がある者が 3 名 (2.3%) いた。
- 石綿関連による医学的所見が見られた調査協力者 131 名のうち、石綿に関わる何らかの職業歴のある者が 100 名 (76.3%)、家庭内ばく露歴のある者が 9 名 (6.9%)、立入・屋内環境ばく露のある者が 6 名 (4.6%)、具体的なばく露歴が特定されない者が 16 名 (12.2%) であった。
- 具体的なばく露歴の特定されない者のうち、石綿関連による医学的所見は、胸膜プラークが 14 例 (87.5%)、肺野の間質影が 2 例 (12.5%) であった。
- 胸水貯留、胸膜プラーク、びまん性胸膜肥厚、肺野間質影の所見が見られた者 148 例を年齢階層別に見ると 60 歳以上の者が 132 例 (89.2%) いた。
- ばく露の可能性が特定されない者 16 名中の全員が居住地近傍に石綿取扱い施設があったとしている。
- 具体的なばく露歴の特定されない者 139 名のうち、昭和 30 年～50 年の間に泉南地域及び河内長野市の居住が特定できた 134 名について、その居住歴を地図上にプロットしたところ、168 プロットになった。
- プロット対象者 134 名のうち、河内長野市が 74 名 (55.2%)、泉南市が 27 名 (20.1%) であった。

5. 今後の予定

次年度においても継続調査を実施する。

6. 参考資料

- ・ 問診票
- ・ 大阪府アスベスト健康対策専門家会議委員一覧